

健康保険組合 2020年度決算に関し連絡の件

2021年6月25日開催の第175回健康保険組合 組合会にて、2020年度決算が承認されましたので概要をお知らせいたします。

当健康保険組合では、現行保険料率(9%)を維持するため様々な医療費適正化対策を実施しています。

会社と協力して健康経営を推進し、健康増進サービス「kencom」等を通して、加入者の健康増進や重症化予防、軽運動の促進を図り、ウォーキングイベント「みんなで歩活」、家族健診事業、特定保健指導の実施や、ジェネリック医薬品の利用促進、運営経費の効率化等に努めてまいります。

引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

1. 決算概要

a. 健康保険

(単位：百万円)

収入			支出			総合収支	
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額	予算額	決算額
健康保険料	19,407	19,749	保険給付	12,251	11,686		
その他収入	528	433	高齢者医療への拠出金	6,643	6,702		
			その他支出	1,381	1,007		
収入合計	19,935	20,182	支出合計	20,275	19,395	▲340	787

国民医療費の慢性的な増加や、高齢者医療への拠出金負担の増加等から厳しい財政状況が見通される中、新型コロナウイルスによる通院控え等の影響により、保険給付費は予算比減少しました。

収入合計は、前年比 1.2%増加の約 202 億円となりました。

支出合計は、高齢者医療への拠出金は約 67 億円と前年比 1.0%増加するも、保険給付が約 117 億円と前年比 2.4%減少したことで、前年比 2.4%減少の約 194 億円となりました。

総合収支は約 7.9 億円の単年度黒字となりました。

b. 介護保険

(単位：百万円)

収入			支出			総合収支	
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額	予算額	決算額
介護保険料	2,206	2,233	介護納付金	2,275	2,275		
その他収入	127	155					
繰入金	0	0					
収入合計	2,333	2,388	支出合計	2,223	2,275	58	113

収入は、約 24 億円(前年比▲1.0%)となり、支出は約 23 億円(前年比+0.4%)となりました。

総合収支は約 1.1 億円の黒字となりました。

2. 新型コロナウイルスによる医療費への影響

決算概要でもご説明の通り、新型コロナウイルスによる通院控え等の影響により 2020 年度の医療費については、前年比約 2.9 億円、2.4%の減少となりました。

2019 年度は 4 年ぶりに医療費が増加(前年比約 1.8 億円、+1.6%)となりましたが、増加傾向は抑制される結果となりましたが、前年比減少額(約 2.9 億円)は全体医療費(約 117 億円)の 2.5%程であり、大幅な医療費の減少とはなっていません。

3. 当健保組合と他健保の医療費等比較

a. 一人当たり医療費推移の比較

(単位：万円)

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020
当健保平均	17.4	17.6	17.0	17.0	17.6	17.4
健保組合平均(※)	14.3	14.3	14.7	14.8	15.3	未判明

※出典：健保連による「健保組合医療費の動向に関する調査」

健保組合平均と比較して、当健保組合の 1 人当たり医療費は高い状況となっております。

加入者 1 人当たりの年間の窓口負担額を約 1,000 円抑制するだけで、約 1.3 億円の医療費抑制が見込まれます。医療費の増加や減少は保険料率の変動に直結いたします。皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

b. 他健保の平均保険料率推移

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021
健保組合平均	9.11%	9.17%	9.21%	9.22%	9.22%	9.23%

※当健保組合の保険料率は 9% (本人負担 4.1%)

4. 医療費軽減への取り組み

当健康保険組合では、現行保険料率 9%の維持に向けて、今後も加入者と健康保険組合の負担軽減に取り組んでまいります。そのためには加入者の皆さま一人ひとりのご協力が不可欠です。

会社が運営しております『健康経営』を健康保険組合としても強力に推進し、より一層加入者および、そのご家族の健康維持・増進への取組みを強化していきたいと考えております。何卒健康保険組合の状況をご理解いただき、ご協力のほどお願いいたします。

■特にご協力いただきたいこと

○ジェネリック医薬品の積極的な利用

○セルフメディケーション (※)

○保健事業への積極的な参加

- ・被扶養者向けの家族健診事業の受診勧奨
- ・特定保健指導 (対象者へは個別案内予定)
- ・健康増進アプリ「kencom」の被扶養者登録
- ・「みんなで歩活」への参加 (次回 11 月実施予定)

※セルフメディケーションとは、自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は手当をすることです。普段から健康管理に気を付け、生活習慣病の予防や改善、重症化予防に努めることで健康寿命の延伸に繋がり、医療費を抑制することができます。

以上